

大会組織委員会からご挨拶

日本農薬学会第46回大会は、東京都府中市の府中の森芸術劇場および東京農工大学を会場に開催する予定で準備をしておりましたが、新型コロナウイルスの影響で予定していた会場の入場制限が継続する見込みであること、また、全国および東京地域の感染状況を鑑み、ハイブリッド形式で開催することとしました。参加を予定されていた皆様には大変ご迷惑をおかけしますが、以下をご参考に、多くの方に参加申し込みをいただけますようお願いいたします。

- ・第46回大会はハイブリッド形式で開催いたします。
- ・初日3月8日(月) 午後に総会および2年度分の学会賞授与式および受賞講演を「府中の森芸術劇場ふるさとホール」において250名様までの参加者・聴衆をお迎えして実施するとともに、ライブ配信いたします。
- ・現地会場でご参加希望の方は体調管理を十分にしてください。また、当日体調不良等の場合はご参加いただけません。会場入口で体温確認を行います。マスクを着用するとともに、会場入口付近に準備するアルコール液で手指の消毒をお願いいたします。会場内では密を避けてご着席いただきます。
- ・受賞祝賀会・懇親会は中止します。
- ・一般講演は全てオンデマンド形式とし、発表動画を会期中ご覧いただけるようにいたします。また、チャットで事前にご質問をいただき、コアタイムにzoom会議システムを用いて質疑を行います。講演動画の作成法やアップロード法については、2021年1月頃にご案内します。
- ・シンポジウムはオンデマンド形式とし、発表動画を会期中ご覧いただけるようにいたします。
- ・ランチョンセミナーはオンデマンド形式での動画を会期中ご覧いただけるようにし、コアタイムを設定し、質疑を行います(予定)。
- ・講演要旨集は基本的に印刷体を作らず、参加申込を戴いた方がpdfをダウンロードできる形で配布します。
- ・展示会は中止します。
- ・参加を希望される方は、ホームページからお申し込みください。プログラムは2月中旬頃にホームページに掲載いたします。
- ・名誉会員・終身会員の方々にはログインIDとパスワードを別途ご案内いたします。
- ・維持会員にはログインIDとパスワード1組を別途ご案内いたしますので、参加者情報を入力ください。
- ・本大会に於きましては、学生優秀発表賞を実施しないことにしました。しかし、学生からの発表参加を望むことには変わりはありませんので、学生皆様も奮ってご参加ください。

日本農薬学会第46回大会組織委員会
委員長 有江 力